

2026 年 7 月 22 日

各 位

会 社 名 ア ン ジ ャ ス 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 山 田 英
 (コード：4563 東証グロース)

問合せ先 広報・IR グループ

<https://www.anges.co.jp/contact/>

**当社提携先の Vasomune Therapeutics が戦闘関連傷害における血管漏出について
2026 年軍医療システム研究シンポジウム（MHSRS）で発表**

当社と共同開発契約を締結しているカナダのバイオ医薬品企業 Vasomune Therapeutics, Inc.（所在地：カナダ、代表者：CEO Dr. Brian E. Jahns）の最高科学責任者（CSO）の Harold Kim 博士は、2026 年 8 月 3 日～6 日に米国フロリダ州キシミーの Gaylord Palms Resort & Convention Center で開催される 2026 年軍医療システム研究シンポジウム（2026 Military Health System Research Symposium）において、傷害や疾病に伴う広範な病態の根底にある「血管漏出」を標的とする Tie2 受容体アゴニスト（AV-001）について発表することとなりましたので、お知らせいたします。

血管漏出とは、血管内壁を形成する内皮バリアの破綻によって、体液やタンパク質が血管外へ急速に漏出し、周辺組織へ流出する現象です。この結果、浮腫や多臓器不全を引き起こす可能性があります。血管漏出は、急性呼吸窮迫症候群（ARDS）、出血性ショック、外傷、重度熱傷後のショックなど、防衛及び公衆衛生上重要な疾患に共通してみられる重篤な病態です。

詳細につきましては、別紙プレスリリースをご参照ください。

以 上

**Vasomune Therapeutics、2026 年軍医療システム研究シンポジウム（MHSRS）で
戦闘関連傷害における血管漏出について発表**

Vasomune の主力開発品で、傷害や疾病に伴う広範な病態の根底にある「血管漏出」を標的とする治療候補薬である Pegevongitide（Tie2 受容体アゴニスト：AV-001）について、Vasomune 最高科学責任者（CSO）の Harold Kim 博士が発表します。

血管漏出を標的とした治療法の開発を進める臨床開発段階のバイオ医薬品企業である Vasomune Therapeutics, Inc.（以下、Vasomune）は本日、同社の最高科学責任者（CSO）である Harold Kim 博士が、2026 年 8 月 3 日～6 日に米国フロリダ州キシミーの Gaylord Palms Resort & Convention Center で開催される 2026 Military Health System Research Symposium（MHSRS）において発表を行うことのお知らせします。MHSRS は、米国国防関連医療分野における主要な科学会議であり、軍医療従事者、研究者、学術機関、産業界が一堂に会し、戦傷医療および軍事作戦医療に関する研究推進を目的としています。

発表概要

- ・日時：2026 年 8 月 4 日（火）午前 8:00～10:00（米国東部時間）
- ・セッション：Hemorrhage Control & Vascular Dysfunction（出血管理および血管機能障害）
- ・会場：Sun D Hall, Gaylord Palms Resort & Convention Center（米国フロリダ州）

血管漏出とは、血管内壁を形成する内皮バリアの破綻によって、体液やタンパク質が血管外へ急速に漏出し、周辺組織へ流出する現象です。この結果、浮腫や多臓器不全を引き起こす可能性があります。血管漏出は、急性呼吸窮迫症候群（ARDS）、出血性ショック、外傷、重度熱傷後のショックなど、防衛及び公衆衛生上重要な疾患に共通してみられる重篤な病態です。

Kim 博士の発表では、Vasomune の Pegevongitide（AV-001）に関する最新情報が紹介されます。Pegevongitide は、Tie2 受容体を活性化する世界初の PEG 化ペプチド医薬候補であり、血管内皮を安定化させることで、血管漏出をその発生源から抑制することを目指しています。Vasomune は現在、アンジェス株式会社（AnGes, Inc.）との共同開発プログラムを通じて Pegevongitide の臨床開発を進めています。

Harold Kim 博士は、「血管漏出は、爆発外傷や熱傷、さらには感染症に起因する ARDS まで、多くの傷害や疾患を結びつける共通の病態です。MHSRS のコミュニティに私たちの研究成果を紹介し、私たちが治療に挑戦している独特な医療課題を深く理解されている研究者や臨床医の皆様と直接交流できることを嬉しく思います。」と述べています。

Vasomune 社とは

Vasomune Therapeutics, Inc. は、血管漏出に対する人体の防御機能を高める次世代治療薬の開発に取り組む、臨床段階の民間バイオ医薬品企業です。

Pegevongitide（AV-001）は、トロントの Sunnybrook Hospital 内にある Sunnybrook Research Institute で発見・研究された新規開発中医薬品であり、アンジェス株式会社との共同開発契約のもと、血管漏出治療薬として開発されています。Pegevongitide は、血管内皮細胞表面に高発現する膜貫通型タンパク質 Tie2 受容体を活性化する世界初の PEG 化ペプチドです。これにより血管漏出を抑制し、血管内皮バリア機能を維持することを目指しています。



血管漏出は、細菌性・ウイルス性肺炎、ARDS、出血性ショック、外傷および重度熱傷後ショックなど、多様な疾患に共通する重篤な病態です。

Vasomune の本社および研究施設はカナダ・トロントにあり、米国ノースカロライナ州ローリーにも事業拠点を有しています。

詳細は <http://www.vasomune.com> をご覧ください。

アンジェス株式会社とは

アンジェス株式会社は、1999 年 12 月に設立されたバイオ医薬品企業で、遺伝子治療薬の開発に注力しています。主力開発品である HGF 遺伝子治療用製品は、2024 年に米国 FDA からブレイクスルー・セラピーの指定を受けました。現在、同社はウイルス性及び細菌性肺炎を対象とした Tie2 受容体アゴニスト (AV-001) や、慢性椎間板性腰痛に対する NF- κ B デコイオリゴヌクレオチドの開発に取り組んでいます。さらに、2020 年 12 月には EmendoBio を買収し、ゲノム編集技術の強化を図っています。詳細は <https://www.anges.co.jp/> をご覧ください。

*HGF : 肝細胞増殖因子 (Hepatocyte Growth Factor)